

社協やす



ぎおうの里

「施設のロビーに作品を飾って
くれる方いないですか?」

社協

「学童保育所の子ども達に
おねがいしてみよう!」



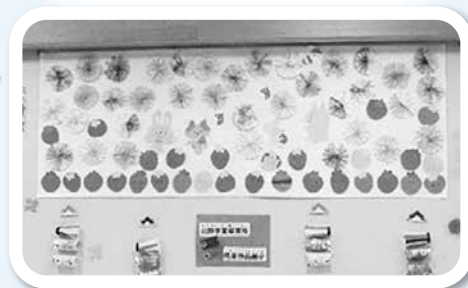
ぎおうの里

「みんなからの心のこもった
お手紙ありがとう」

北野学童保育所

「みんなで折り紙や絵を描いて
届けよう」

すまいる☆ ギフト プロジェクト



北野学童保育所

「パネルをみてぎおうの里のことがよくわかったよ」
「ぎおうの里へお手紙をとどけよう!」

ぎおうの里

「素敵な作品をありがとう!」
学童保育所のみんなにお礼のパネルをつくりました



コロナ禍で直接施設を訪ねることが難しい中、作品や手紙を通じた交流ができないかと「すまいる☆ギフトプロジェクト」を始動! 「特別養護老人ホーム ぎおうの里のみなさん」と「学童保育所」とのつながりがうまれています。

9月以降も市内の学童保育所のみんなが順番に作品を届け、「すまいる☆ギフト」の輪が広がっています。

社協は住民の声を集める
みんなの広場



あったかハートをお届けします!

No.89



地域de応援!! 講座



あなたの力を地域で生かしてみませんか?

「何かできることはないかな」「ボランティアに興味があるけど…」
という思いを一步進め、活動のきっかけになるような講座です。

全講座とも会場は
コミセンなかさと大ホール

1

気持ちに寄り添う傾聴術

終了

8月20日(金) 講師：エイチアール・エクシード 産業カウンセラー 小出 民雄さん

自分を表現したい、理解されたいという自己実現の欲求があるため、「傾聴」することで人の支えになるということ、実技を交えながらわかりやすく教えていただきました。

気持ちに寄り添う傾聴術

- 話し手が
- 何を考え、何を感じ、何を表現しているかを
- できるだけ話し手の身になって
- ひしひしと、ありありと想像して理解し
- その理解を言葉で返そうと努めること (当日資料より)



参加者
アンケートより



「問題に対する答えは本人が持っている」ということが勉強になりました。
「コロナ禍での非日常的な生活の中で、気持ちに寄り添う傾聴は必要だと思います。今こそ!!」

次回以降の講座予定 (好評につき申し込みを締め切りました。)

2

地域から活動を始めよう!
しがCO2ネットゼロのまちづくりに向けて

9月17日(金) 13:30~15:00

講師：滋賀県地球温暖化防止活動センター
キャリアアドバイザー 来田 博美さん

3

認知症でも安心して暮らせる地域のために
認知症サポーター養成講座

11月19日(金) 13:30~15:00

講師：野洲市地域包括支援センター職員・
認知症サポーターキャラバンメイト

4

普段からのつながり
予期せぬ出来事のために

1月21日(金) 13:30~15:00

講師：ローカリズム・ラボ 代表 井岡 仁志さん

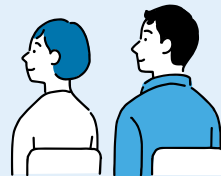
問い合わせ

野洲市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL:077-589-4683

令和3年度

ファミリー・サポート・センター講習会・交流会のご案内

- ＊ 会員以外の方もご参加いただけます。お友だちやお知り合いにもお声かけいただき、ご参加よろしくお願ひします。
- ＊ ご参加の方は事前にそれぞれ開催日の5日前までに申し込みをしてください。
- ＊ 託児の必要な方は、予め申し出てください。
- ＊ どの講習会も会場はコミュニティセンターきたの 時間は10:00～12:00になります。



① 講習会

令和3年10月8日(金)

「子どもの発達と遊びについて」

講師：野洲市発達支援センター
諏訪部 貴至子さん

先着
30名

② 講習会

令和3年11月2日(火)

「日赤幼児安全法①」

子どもに起こりやすい事故の予防と手当
講師：日本赤十字社 滋賀県支部 講師

先着
20名

③ 講習会

令和3年11月9日(火)

「日赤幼児安全法②」

子どもの病気と看病の仕方
講師：日本赤十字社 滋賀県支部 講師

先着
20名

④ 講習会

令和3年11月16日(火)

「日赤幼児安全法③」

心肺蘇生・AEDの使い方(デモンストレーション)
講師：日本赤十字社 滋賀県支部 講師

先着
20名

⑤ 講習会

令和3年12月10日(金)

「アロマでリセット!!☆」

講師：アロマセラピーセラピスト
アロマインストラクター 白井 弥さん
材料費：300円

先着
30名

⑥ 交流会

ミニ講習会 令和4年2月開催予定

「子ども用品 交換・譲渡会」
を予定しています。

おたのしみに♡

申し込み、問い合わせ

野洲市社会福祉協議会 TEL 589-5960 FAX 589-5783

※感染症拡大などの状況により、中止になる場合もあります。

8月6日(金)に交流会・ミニ講習会

ミニハーブの音色を 聴いてみよう～♪

を開催しました。

講師の細川英子^{ひでこ}さんに、ハーブの音色を聴かせてもらい、牛乳パックや空き容器で、鳴子やマラカスを作りました。子どもたちは、お母さんやまかせて会員さんと一緒に作ったり、ハーブ演奏と共に鳴らしたりして楽しみました。

交流会を通して、大人も子どももほっとできる場や、いろいろな人と関わったり、つながりたりできる場となっていればと思います。ファミリー・サポート・センターの交流会や講習会が、子育て支援のつながりの場となるようにしていきたいです。



今年も始まります。 赤い羽根共同募金

令和3年10月1日～12月31日



高齢者福祉

- 一人暮らし高齢者のつどい事業助成

児童青少年福祉

- 子育てふれあいサロン
- 福祉活動推進校活動助成

歳末たすけあい事業

- 福祉施設等助成事業
- 要保護世帯等支援事業
- ひとり暮らし高齢者等友愛訪問事業
- 日常生活支援事業

皆様のご協力のおかげで
このような福祉活動が実現しています。

住民全般福祉

- 社協やす (広報紙) の発行
- 学区福祉活動助成
- ボランティア団体助成

障がい児者福祉

- 福祉団体補助金
- 福祉団体事業助成
- 障がい者交流事業助成

一部事業の紹介です。(令和2年度)
共同募金運動へのご協力をよろしくお願いいたします。



福祉活動推進校助成

野洲小学校での手話講座 (ありがとうメッセージ)

総合的な学習の時間等の活動において、実際に体験することを通して自分の学びを深めることができました。誰もが安心して暮らすためにはどのようなことが必要なのか、自分たちにできることは何かについて考えました。
助成いただきありがとうございました。

協力隊による清掃活動 (ありがとうメッセージ)

コミセンきたの協力隊により清掃活動を実施しました。協力隊の方々も高齢化が進んできたため、安全かつ効率的な清掃活動を実施するため剪定用の用具を購入し、今後の清掃活動に役立てさせていただきます。どうもありがとうございました。



学区福祉活動助成



子育てふれあいサロン助成

きたのっ子ひろば (ありがとうメッセージ)

未就園の子ども達を対象に、おかあさん達のつながりの場、安心して子育てができる場となるよう取り組んでおります！
コロナ禍で、感染防止対策に気をつけながら開催しております。助成のサポートありがとうございます。

令和3年度

歳末たすけあい募金配分事業

12月1日から12月31日までの1か月間、全国一斉に「歳末たすけあい運動」が展開されます。新たな年を迎えようとする時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう様々な福祉活動を展開していきます。その運動の一環として要保護世帯支援事業および福祉施設・当事者団体を対象にした福祉施設等助成事業を実施します。

【要保護世帯支援事業】

・ひとり親世帯(両親がなく、祖父母等が療育している世帯を含む)

次の①②ともに該当する世帯 ①18歳以下の子どもがいる ②生活に困窮している

・高齢者のみの世帯(ひとり暮らしの高齢者世帯を含む)

おおむね75歳以上で、国民年金のみで生計を立てており、生活に困窮している世帯

・障がい者世帯

常時、障がいのある人を介護する必要があるため、就労が困難であり生活に困窮している世帯

*障がい者とは、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかを所持している人

・疾病等による要介護世帯

常時、疾病等のある人を介護する必要があるため、就労が困難であり生活に困窮している世帯

・新型コロナウイルスの影響を受けて、生活福祉資金特例貸付を受けた世帯

次の①②ともに該当する世帯 ①18歳以下の子どもがいる ②生活に困窮している

申請方法 各地区の民生委員・児童委員を通し野洲市社会福祉協議会に申し込んでください。

11月15日(月)必着。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

【福祉施設等助成事業】

・野洲市内の福祉施設(入所、通所に限る)および当事者団体

年末年始の交流活動事業、施設整備等への助成

申請方法 福祉施設および当事者団体から野洲市社会福祉協議会に申請してください。

11月15日(月)必着。

支給額等 両事業ともに支給額等については、歳末たすけあい配分委員会にて決定します。

問い合わせ 野洲市社会福祉協議会 TEL 077-589-4683 FAX 077-589-5783

【基本理念】 「人がともに支え合い 安心して暮らせるまち」



すべての人が自分にできる役割を少しずつ持つことで互いに支えあえる社会、また自分らしく地域で活躍できる社会を目指し、5つの重点事業に取り組みました。

1. 組織体制の強化

社協の基盤強化を図るための「経営委員会」の開催、活動内容の進捗確認と諸課題について協議する、職員による「中長期経営計画推進会議」を行うなど目標に向かって邁進しています。



2. 地域支え合いの仕組みの構築

新型コロナウイルス感染症の影響でサロンを開催することへの不安の声や地域での見守り方法についての相談が多く寄せられたことから、「かわら版」やサロン担い手交流会等を通して好事例の紹介や情報交換する機会を設けました。



3. 相談支援体制の強化

日々の暮らしのなかで抱える様々な不安や困りごとについて随時相談を受け、生活全体の課題解決に向けて、部門間・各関係機関と連携を図りながら支援しました。

ひきこもり状態にある人や、制度の狭間で孤立しがちな人々への支援およびその家族への支援が届くように、ひきこもり状態にある人への理解と必要な支援を広げるためにフォーラムを開催しました。



4. 第3期地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画の策定

「助けられ上手 助け上手を育てるまちづくり」を目指すため、各地域でタウンミーティングを実施し、市の地域福祉計画と社会福祉協議会の地域福祉活動計画を一体化した、「第3期 野洲市地域福祉基本計画」を策定しました。



社会福祉協議会 事業報告

5. 学童保育所の健全運営

今年度は、新型コロナウイルス感染症による感染予防の観点から、例年実施している活動内容を見直しながらでの活動となりましたが、仕事等で保護者が昼間家庭にいない児童に対し、放課後等における健全な遊びと安心・安全な生活の場を提供することにより、児童の健全育成を図りました。社会福祉協議会の団体の特性を活かし、地域社会との交流や連携を図り、地域の中で学童保育所の存在や役割が十分に理解されるよう努めました。

体験活動（職場体験）



地域行事(兵主まつりこいのぼり制作)



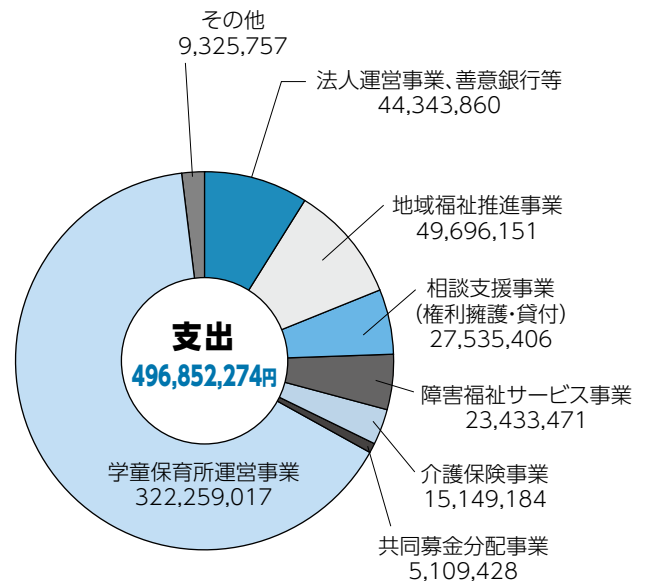
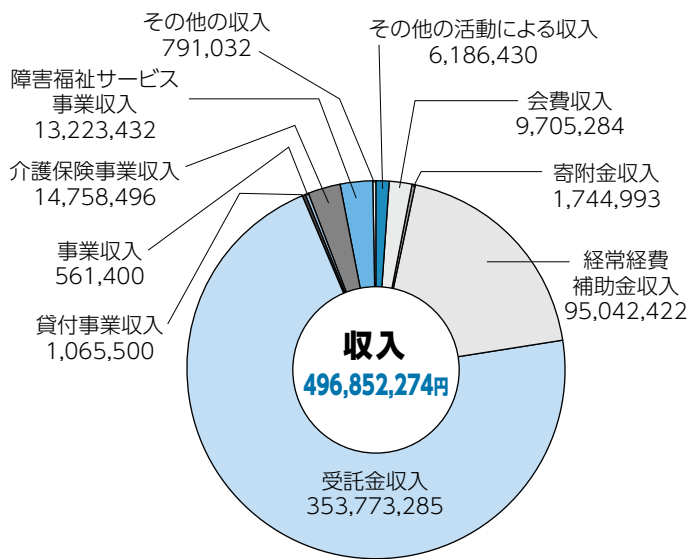
入所式(新入所生を迎える様子)



季節の行事(ハロウィン)



令和2年度 決算報告



野洲市社会福祉協議会 役員紹介

任期 令和3年6月28日から令和5年4月以降最初に招集される定時評議員会の終結の時まで

役職	氏名	選出区分	役職	氏名	選出区分
会長	立入 幸基	学識経験者	理事	富波 京子	赤十字奉仕団 野洲市地区委員会
副会長	藤村 洋二	自治連合会		北山 雅也	施設代表
	東郷 恵子	学識経験者		森野 才治	施設代表
理事	神山 良晴	自治連合会		吉田 和司	市福祉事務所
	入江 幸一	民生委員児童委員協議会	川東 静佳	学識経験者	
	苗村 節子	ボランティア連絡協議会	遠藤伊久也	学識経験者	
	柴原 喬	老人クラブ連合会	野洲喜代治	学識経験者	
	山本 克巳	シルバー人材センター	監事	阪口 博司	学識経験者

おしらせ版

善意銀行だより

(令和3年6月1日～8月31日)

《金員の部》

(有)三王都市開発 様	100,000円
匿名	3,380円
匿名	5,000円
匿名	6,018円
大畑女子有志 様	20,000円
匿名	10,000円
井口 三千三 様	8,700円
(株)大生産業 様	313,456円

《物品の部》

匿名	米30kg
仁志出 仁久 様	文房具3箱 (学童保育所へ)
こども農園 様	野菜 (ふたばあすなる食堂へ)
匿名	介護用品
匿名	衣類
匿名	石鹸類 カップ等
こども農園 様	野菜
匿名	野菜
匿名	ランドセル
匿名	紙おむつ等

温かい思いやりありがとうございました。
有効に使わせていただきます。

義援金お礼

野洲市社会福祉協議会で受け付けております義援金について、皆様からの温かいご協力をいただきありがとうございます。引き続き義援金の受付を行っておりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

日本赤十字社滋賀県支部 野洲市地区受付分
(令和3年8月末現在)

受付中 (受付期間)	累計額
令和3年8月大雨災害義援金 (令和4年3月31日(木)まで)	—
令和3年台風第9号等大雨災害義援金 (令和3年12月28日(火)まで)	—
令和3年7月大雨災害義援金 (令和3年12月28日(火)まで)	1,615
令和2年7月豪雨災害義援金 (令和4年3月31日(木)まで)	43,369
平成30年7月豪雨災害義援金 (令和4年6月30日(木)まで)	155,311

詳細は野洲市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

介護者家族の会 懇談会のお知らせ

介護を必要としている人の家族や、介護に関心のある人たちが日頃の介護についていろいろな問題を共に解決していくために集まっています。

介護の相談や情報交換等を行い「一人だけじゃない」「仲間がいる」と参加者相互の親睦を深め、心身をリフレッシュします。皆さんの参加お待ちしております。

どなたでもお気軽にご参加ください。

問い合わせ 野洲市介護者家族の会 事務局 野洲市社会福祉協議会

TEL 077-589-4683 FAX 077-589-5783

期 日	場 所	時 間
10月20日(水)	野洲市 健康福祉センター (辻町433-1)	13:30
11月17日(水)		15:00
12月15日(水)		

介護カフェおこしやす開催中～!!

介護の悩みを気軽に相談できる場、認知症や介護に関する情報交換、同じ悩みを持つ人との交流の場など、皆さんの集いの場として気軽に参加ください。認知症の人や、家族が気軽に外出できる場としてもご利用ください。

対 象 どなたでも *予約不要 参加費 無 料

問い合わせ 野洲市地域包括支援センター TEL 077-588-2337

期 日	場 所	時 間
10月5日(火)	野洲市 健康福祉センター (辻町433-1)	13:30
11月2日(火)		15:00
12月7日(火)		

各種行事につきましては「新型コロナウイルス」感染防止の観点から中止等になる可能性があります。参加希望の方は事前にお問い合わせください。

発 行：野洲市社会福祉協議会 〒520-2423 滋賀県野洲市西河原2400番地
TEL (077) 589-4683 FAX (077) 589-5783
E-mail : fukushi@yasu-syakyo.or.jp http : //www.yasu-syakyo.or.jp
発行年月日：令和3年9月15日

この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。